

1. 令和4年度「議会報告会」地区テーマ

(1)テーマ：公民館活動の活性化

●(質問)

今、市では自治会再編や自主防災組織再編が検討されているが、区民の自治会事業への参加意識の低下や、旧態依然とした自治会事業計画、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、公民館活動が著しく低下している。そうなると地区・地域コミュニティも低下してしまう。そこで、抜本的に公民館の活性化方策を図ってほしい。

(教育課回答)

本年度の公民館連絡協議会(構成員:各地区11地区の館長、公民館主事、運営審議員長)において、公民館の活動における統一テーマを「ウィズコロナ時代における社会的包摂に向けた人づくり、つながりづくり、地域づくり」と設定し、まだまだ新型コロナ感染拡大に予断を許さない状況のなか、人間関係が希薄となりがちな社会環境であります。このような状況下においても誰一人取り残さない社会づくりを、社会教育の原点でもある「人と人、人と地域」といった観点から模索していこうとしたところであります。

また、毎月、公民館主事会において、市からの情報提供や、各公民館の活動について報告し合うなど情報交換にも努めております。

昨年度、各地区公民館に整備した、Wi-Fi環境と各公民館のメールアドレスを活用したオンライン研修の実施や会議を実施するなど、新たな生活様式も取り入れながら、引き続き、公民館の活性化に努めてまいります。

(2)テーマ：浸水災害への高台避難対応

●(質問)

葦崎町の多くの地区が3メートル～5メートルの浸水域内にある。現在の指定避難所(葦崎高校、葦崎東中)では避難に使用した車が浸水して駄目になる可能性がある。地域内には七里岩台地があるので、洪水が想定される事態では、台地上の施設に一時避難できるよう防災対策を講じてほしい。洪水の場合はまず高台の施設に一泊し、もし目的地が被災した場合、指定避難所に向かうことになるので、あくまでも一時的な高台の施設利用である。

(総務課回答)

七里岩台上は、水害や土砂災害の発生が少ないエリアと考えられます。台地上の施設は、葦崎中央公園を指すものと推察しますが、敷地内のグラウンドや広場、施設等は、応急仮設住宅の設置場所、来葦者や不特定多数の避難者の一時避難所としての使用、また葦崎消防署の消防活動に欠かすことのできない消火・救急・救助に係る各種車両も移動してくることから、人や車両の往来も多数あり、混雑が発生してしまうことを想定しております。また、新体育館は防災本部機能のほか、地域住民の避難所、備蓄倉庫や救援物資の集積所なども含め、既存の中央公園と一体的な活用が図られるよう検討しております。

市は、被災してしまうことを心配し、避難してこられた方々の使用もあることを想定しておりますが、上記の事由や防災拠点として位置づけられる予定であることから、現在のところでは、事前に地区を特定した積極的な避難場所としての使用については、難しいと考えております。

●(質問)

6月19日の総合防災訓練において警戒レベル4避難指示が出され、想定浸水深3mの葦崎小学校が避難所として放送されたが、どのような状況を想定した訓練だったのか。葦崎小学校の体育館なのか、校舎なのか。どこに避難してもらう予定なのか。

(総務課回答)

6月19日に開催しました水害を想定した防災訓練では、午前8時に「高齢者等避難発令」(警戒レベル3)、午前9時に「避難指示発令」(警戒レベル4)を発令しました。

次頁に続く

内閣府 防災情報

- 警戒レベル3は、避難に時間を要する人は避難 … 危険な場所から高齢者等は避難！
 - ・避難に時間がかかる高齢の方や障がいのある方などは、安全な場所へ避難する
 - ・土砂災害の危険性がある区域や急激な水位上昇のおそれのある河川沿いにお住まいの方も準備が整い次第、避難することが強く望まれます。
 - ・いつでも避難できるように準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難してください。
- 警戒レベル4は、安全な場所へ避難 … 危険な場所から全員避難！
 - ・避難指示が発令された段階です。全員速やかに危険な場所から避難してください。

降雨量は、市内だけでなく上流域や河川水系によって異なります。市では、気象情報等に留意し、適時に避難情報の発令を発信しますが、気象は一律の状況でないので、第一義は、市民の皆様が率先して早い時点で安全な場所にある親戚や知人のところに避難することです。しかし、気象状況が考えていた以上に早く悪化したような場合などは、流れが激しくなっている河川の橋を渡って避難することが危険と感じるときは、近くの安全な高台や高い建物に避難することも有効です。水害の場合には、建物の高層階に垂直避難することもできるので、指定避難所に避難することを知らしてもらい、行動することも必要になると考えます。

なお、葦崎小学校は、体育館及び校舎の教室などが避難所として使用できるので、水害の場合は、校舎の3階以上に避難することができます。

●(質問)

損保ジャパン日本興亜山梨総合研修センターと市が、避難所としての締結をしているが、そこはどのような状況の時に、どのような人(地区など)が避難する計画なのか。

(総務課回答)

株式会社 シャトレーゼホールディングスが所有する施設については、災害時に、要配慮者避難優先施設として使用することを想定しています。

(参考) 損害保険ジャパン株式会社の研修施設は、株式会社シャトレーゼホールディングスが購入しました。

●(質問)

駐車場やトイレ、Wi-Fi環境等を考慮し、ニコリ3階の多目的ホールを一時的な避難所として使えないのか。

(総務課回答)

ニコリにつきましては、現在は、市役所庁舎が被害を被った場合に災害対策本部を置くことを想定しており、避難所の指定はしていませんが、JR利用者や仕事、観光など所用で来葦されている方の一時避難所として、開放が可能な場所を提供してもらうことを予定しています。

なお、中央公園に新体育館を建設する計画ですが、新体育館には防災本部機能をもたせることも検討しています。

(参考) 市の防災システムや防災行政無線放送設備等は、水害対策として市役所の3階に設置しております。

警戒レベル
4

ひなんしじ
避難指示で必ず避難

警戒レベル5は、すでに災害が発生・切迫している状況です。
警戒レベル5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません！

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、警戒レベル3 高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

警戒レベル	新たな避難情報等	
5	 <small>災害発生 又は切迫</small>	<small>きんきゅうあんぜんかくほ</small> 緊急安全確保※1
<p>~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~</p>		
4	 <small>災害の おそれ高い</small>	<small>ひなんしじ</small> 避難指示
3	 <small>災害の おそれあり</small>	<small>こうれいしゃとうひなん</small> 高齢者等避難※2
2	 <small>気象状況悪化</small>	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 <small>今後気象状況 悪化のおそれ</small>	早期注意情報 (気象庁)

※1. 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2. 警戒レベル3は、高齢者以外の人にも必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危機を感じたら自主的に避難するタイミングです。